

ソニー
ソニア



ソニー
ソニア

HYPER ANIMATION SERIES

VIPER BTR

magical gambler
魔法の賭博師

トトカル★チヨミ

COMING SOON!



VIPER

CTR

~あすか~

ユーザーサポートメモ

増設されていない箇所は無記入で結構です。コピーしてお使い下さい。

(フリガナ)
御氏名：

(フリガナ)
御住所：

御電話：

パソコン： メーカー メディア (5/3.5)
機種

CPU コプロセッサ

ディスプレイ： メーカー
機種

ハードディスク： メーカー
機種
使用MS-DOSのバージョン： Ver

増設メモリ： メーカー
機種
容量メガバイト

FM音源： メーカー
機種 (内蔵/増設)

その他(拡張ボードなど)：
ODP (メーカー : 機種クロック：MHz)
アクセラレータ (メーカー : 機種クロック：MHz)

故障内容：

はじめに

この度は「VIPER-BTR」をお買いあげいただき、誠にありがとうございます。本書は「VIPER-BTR」ユーザーズマニュアルとなっております。ソフトをプレイするための方法及び注意事項などが記載されておりますので、必ずよくお読みになってからプレイされるようお願いいたします。

■パッケージ内容

フロッピーディスク 8枚	システムディスク	1枚
	データディスク	7枚
ユーザーズマニュアル		1部
ユーザー登録ハガキ		1枚
音楽CD		1枚

■ご注意

このソフトは386SX以上のCPUと1.6MB以上のメモリを搭載した以下の機種に対応しています。

NEC PC-9801シリーズRS以降 (要386以上CPU, 推奨486以上)
PC-9821シリーズ
(9821キャンビーに対応しています。)

EPSON PC-386/486シリーズ

※ただし、'96年6月以降に発売された機種は、動作の保証の対象外になる場合があります。

■このソフトは以下の音源とインタフェースに対応しています。

●FM音源

NEC PC-9801-26K
PC-9801-86

※純正品以外での動作の保証はいたしかねます。ご了承下さい。

●MIDI音源

GS SC-55, SC-55mk II
SC-155, CM-300, CM-500
SC-88 (SC-55互換モード)

●インタフェース

ローランド MPC-98/II
RS-MIDI

起動方法

■起動方法

- フロッピーディスクでプレイする場合（要2ドライブ）
ドライブ1にシステムディスク、ドライブ2にデータディスク1を入れてリセットして下さい。自動的に起動します。
- ハードディスクにインストールを行うには、MS-DOS(バージョン3.1から6.2まで)がインストールされたハードディスクが最低1台必要です。また、インストールには約12MB程度の空き容量が必要です。

■インストール方法

<手順A>

1. パソコンの電源を入れ「VIPER-BTR」のシステムディスクをドライブ1に入れてリセットして下さい。(ドライブ2には何も入れないで下さい。)
2. ハードディスクからMS-DOSが起動した後、自動的にインストールメニューが表示されます。もし何らかの原因でインストールメニューが表示されない場合は、手順Bの方法でインストールして下さい。
※注：ハードディスク起動メニューが表示された場合は、対応したMS-DOSが組み込まれた領域を選択して下さい。

インストールメニューは、インストール可能なハードディスクの一覧が表示されますので、その中からインストールするハードディスクを選択して下さい。

3. インストールメニューの指示に従って「VIPER-BTR」のシステムディスクとデータディスクをハードディスクにインストールして下さい。
(インストールされるディレクトリは ¥BTRになります。)
4. インストールが終了するとゲーム起動メニューが表示されます。ハードディスクからゲームを削除しなければ、次回からインストール作業をせずに「ゲーム起動メニュー」が表示されます。

ゲーム起動メニューの「ハードディスクからゲームを起動」を選択すると、ゲームがスタートします。

次回、ゲームを起動する時は同様にシステムディスクを起動して下さい。

なお、破損以外のトラブルの場合送る前に電話でお問い合わせしていただけるとその場で解決する 경우가多数あります。動作不良即郵送の前に一度お電話してください。

ユーザーサポートのあて先及び問い合わせ先

ソニア ユーザーサポート

〒167 東京都杉並区南荻窪1-22-15 SSビル
TEL 03-5370-7672 (月～金曜13:00～18:00)

ユーザーサポートについて

■ユーザー登録

添付のユーザー登録ハガキを送っていただくとユーザー登録され、今後発売されるソフトのデモディスクやオリジナルカレンダーなどをお送りしています。また、毎月10名の方にオリジナルグッズ（テレホンカード等）を送っていますので、ハガキを眠らせておくよりは出した方がお得ですね。

■トラブルが発生した場合

プログラムが正常に動作しない、ディスクが読み込めない場合は、まずパソコン本体に付属の取り扱い説明書をよく読まれた上で下記の項目を調べてください。

- ディップスイッチは工場出荷時の設定になっていますか？ 変更しているようであれば出荷時の設定に戻してください。
(EPSONのマシンではCPU動作をアドバンスモードに設定して下さい。)
- 周辺機器（HDD・MO・外付けドライブ等）をすべてははずすか、電源を落とした状態で立ち上げてみましたか？
- 起動に関する注意事項で該当する項目はありませんか？
- キーボード、ディスプレイが正しく接続されていますか？
- 正しい方向でディスクがセットされていますか？
- ディスクが破損するような環境で保管していませんか？

■ディスクを破損した場合

誤ってフォーマットしてしまった、またはなんらかの理由でディスクのファイルを損失してしまった場合、ほとんどの場合修復は不可能です。その場合は有償で代品と交換いたしますので下記のものをお送りください。

- 実費手数料2,000円（定額郵便小為替2,000円分）
- 破損したディスク（正常なディスクは送らないでください。)
- 次項のサポートメモ（必ず記入してください。)
- ※サポートメモは必ず記入してください。記入が無い、サポートメモが入って無い場合、迅速な対応ができない場合があります。

<手順B>

1. ハードディスクに「VIPER-BTR」用のディレクトリを作り、そのディレクトリにシステムディスクとデータディスクのすべてのファイルをファイルコピーして下さい。ファイルコピーが終わったら、そのディレクトリに移り、
BTR（リターン）で起動します。
※「VIPER BTR」のシステムディスクで起動しない場合、HDD上でのプレイにはメインメモリの空きが約500Kバイト必要です。

◎ご注意

ハードディスクへのインストールは使用者の責任において行って下さい。重要なファイルはバックアップをとっておくことをお勧めします。インストールが原因でハードディスク内のデータの損傷、破損及び周辺機器の故障など生じても、当社では一切の責任を負いかねます。また、それに伴う苦情・質問なども一切お受け致しかねます。

◎WINDOWS 95マシンご使用の方へのご注意

WINDOWS 95マシンで万が一システムディスクが正常に動作しない場合は、下記の手順で起動用ディスクを作成して下さい。

■WINDOWS 95用起動ディスク作成方法

1. WINDOWS 95を起動します。
2. [マイコンピュータ] アイコンをクリックします。
3. 新しいフロッピーディスクをフロッピードライブ1に入れます。
4. フロッピードライブ1のアイコン(3.5FD[B:]など)をクリックし、[ファイル]メニューの[フォーマット]をクリックします。
5. [システムファイルのコピー]オプションを選び、チェックボックスをオンにします。
6. [スタート]をクリックすると起動ディスクの作成が始まります。フォーマットが必要な場合がありますので指示に従って下さい。

■WINDOWS 95用起動ディスクを使用してのプレイ方法

1. WINDOWS 95用起動ディスクをフロッピードライブ1に入れ、リセットまたは再起動をして下さい。
2. A:>と表示が出たら、フロッピードライブ1のディスクを「VIPER BTR」のシステムディスクに入れ替え、MENUとキーボードから入力して下さい。
3. HDDインストールメニューが表示されますので画面の指示に従って、インストール及びプレイをして下さい。

ご注意

ディスクのアクセス中（ドライブのランプが点灯している状態）、ディスクの入れ替えなどを行うと、ディスクの内容が破損されてしまう恐れがありますので、ディスプレイの画面上でディスクの入れ替えの指示が無い場合、ディスクの入れ替えは行わないようにご注意ください。

FM音源搭載機種及びFM音源ボードを実装している機種以外では、音楽及び音声は再生されません。また純正品以外では正常に音楽が演奏されない場合がありますが、その場合の責はご容赦願います。

ディスプレイはアナログディスプレイが必要です。デジタルディスプレイでは正常な発色は得られません。

386CPU搭載機種（PC9801 / RS / FX / PC386など）ではアニメーション表示、ディスクアクセスなどが快適でない場合があります。これはハードの仕様のためであり、ソフトのバグや故障ではありません。快適な動作環境の最低条件としては486 CPU以上をお薦めいたします。

CPUアクセラレーターもしくはCPU交換などでパソコン本体の処理能力を変更している場合のソフトの動作以上についてはサポートの対象外となります。パソコン本体の工場出荷時の状態に戻してプレイするようお願いします。

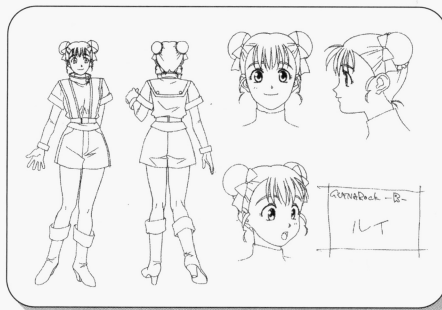
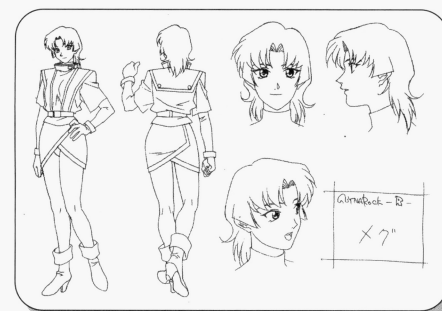
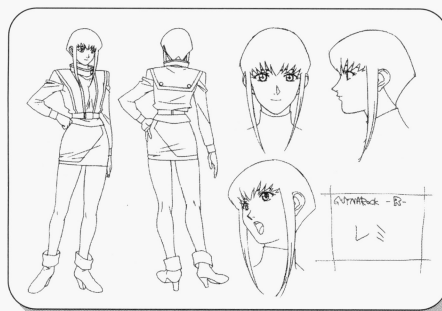
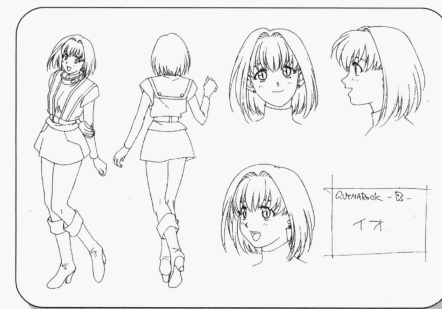
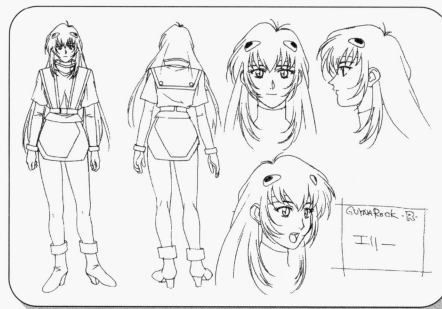
<操作方法>

コマンド選択がある場面ではキーボードのリターンキー又はマウスの左クリックで決定、ESCキー又はマウスの右のクリックでキャンセルです。又、▼マークが表示されている時にESCキー又は右クリックするとセーブウィンドウが現われますので任意の場所にセーブして下さい。

新作業内

ガイナロックR

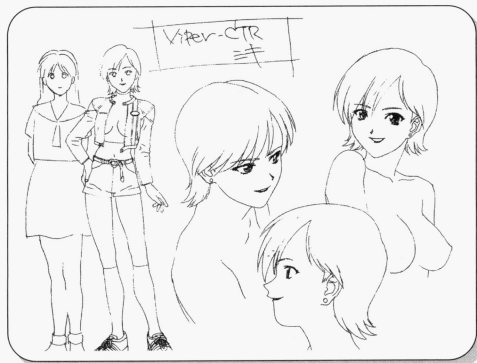
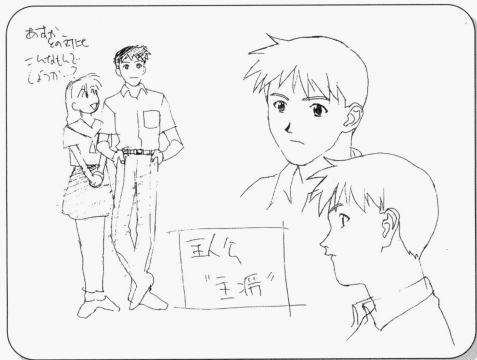
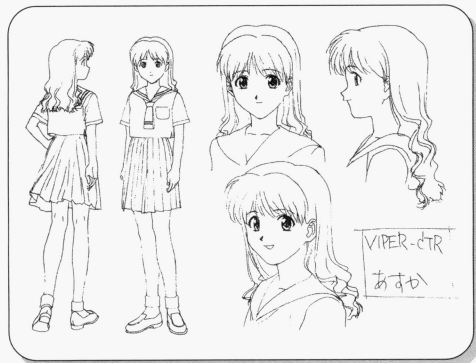
《11月発売予定》



1991年度サイレンス作品をソニアがリメイク。パソパラ第1号にも紹介され衝撃を与えたアニメーションADVが再登場です。キャラデザ、作監にハミングバードやセーラムーンの柳沢まさひで。メカ、モンスターデザインにビーファイターやトップをねらえ!の大畑晃一を迎えWINDOWS 95専用ソフトとしてパワーアップ!!
★WINDOWS95専用CD-ROM

VIPER-CTR ~あすか~

《8月下旬～9月上旬頃発売予定》



お待ちかね剣道娘のあすか再登場です。
愛する主将の所にいきなり居候し始める主将のいとこ美樹。
そこへあすかの学校の剣道部の主将も現れて…。

★FD供給の限界を超えてしまいましたので、CTR以降はCD-ROMのみの供給になります。CD-ROMドライブの準備をよろしく!!

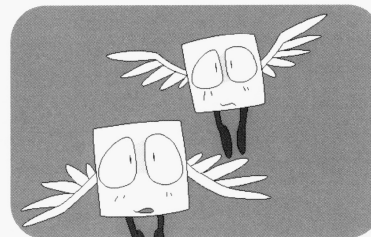


★ 留理

妖精サイとコロに魔法を授けられ大人に変身する能力を身につけた。

★ チョミ

留理が変身した姿。
魔法でイカサマの限りを尽くす。



★ サイとコロ

魔法の国から来た妖精。留理に魔法を与えたことを後悔しているかもしれない…。

★ ドミノ

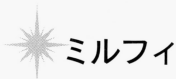
魔法の国の妖精。サイの幼稚園時代の同級生でエリート意識の固まりである。





マイ

ドミノに魔法を授けられた少女。
正統派魔女っ娘である。



ミルフィ

マイが変身した姿。
人々のために良いことをしていく。



制作者より

えー、V16から半年経ってしまいました。別にさぼっていたわけじゃありません(笑)。いろいろ準備期間だったので今5本くらい進んでいます。これから続々登場していくことでしょう。で、「トトカル☆チョミ」です。最近の18禁ソフトの中では異常に明るい雰囲気です。きっとウケないでしょう(笑)。もともと「VIPER」の場合、特にこのチョミとかはそうなんですけどもこれを楽しむにはかなり精神的に大人でないといけないでしょう。表面しか見れないともったいないです、奥に潜む物を感じて下さい。

今回はいろいろな所へ移動出来るようになっていますがそれによって話の展開が変わるようなことはありません。途中のイベントが多少違うくらいですから安心してやって下さい。また、途中で麻雀のシーンになりますが、これに勝てなくても何の問題もありませんので麻雀が出来ない人も安心して負けて下さい。一度のプレイで見れない絵も最後まで行ったら見れるようにしておきますので。V16の時にいくつか展開が変わるようなシステムにしておいたのですがアンケートでは意外と「面倒だ」という声が多かったんですね。うちらもあれ位が限度かなとは思ったんですけどね、自分でやって「うっとおしい」と思わないのは。確かにああいう方面の物がやりたければ他にいっぱいありますから「VIPER」でやることも無いのかもしれませんが。内容やキャラに関してはアンケートではV16は95%以上の方には好評でした。実際に買っているユーザーの方が「VIPER」の方向性という物をきちんと理解しているのかもしれませんが。そりゃそうですね、ポルシェを買って「ゴルフバッグが積めない！」とか文句言うような愚かな人はいないですよね。(笑)

「魔法の賭博師トトカル☆チョミ」はもともとは何かの時に口走ったこのタイトルが妙に

気に入って(笑)ノリでやってしまったというやつです。で、やるならばということでキャラデザ、作監及びBTRに関してはコンセプトデザインまで実際に『魔法少女物』を、しかもOPだとかいろいろとメイン所でやっていた方をお願いしました。名前を言えば誰もが「ああ、あの人か」とうなずくような人ですが言いません(笑)。見て判断して下さい。変身シーンの原画は「カレラ」のささやんです。彼もいろいろなアニメの変身シーンの作画を担当していたりするので見たことがあるかもしれませんね。声もバッチリの人をお願いしました(笑)。V16のおマケCDのドラマでの留理とラティの口ゲンカは一部の人に大好評でした(笑)。レコーディング現場でも大笑いしてましたし。「子供のケンカ、本気にならないよ〜に(笑)」とか録音監督も言ってたし(笑)そいで、今回のおマケは主題歌シングルCDを作ってみました。普通にアニメショップのCDコーナーにあっても何の違和感も無いと思います。これを付けて7,800円はかなり無理してます(笑)。たまに「CDいらないから安くして」と言う人がいますが、CD無くて値段は変わらないです。おマケは価格に含んでいませんので。面白がってやってるだけです(笑)。やるならちゃんとやろうと。

さて、それから皆さんが聞きたいだろうと思われるのは「BTRってどういう意味？」ということでしょう(笑)。これはですね、また車関係なんですけどポルシェ911のボディを使った車「RUF(ルーフ)」というのがありましてその車の種類がBTRとCTRというんです。で、GTS、BTR、CTRそしてGTB、この真ん中にTの文字が入ったTシリーズは「キャラクターを描く」というコンセプトなのでこれまでのVシリーズとは若干路線が違います。言うなればキャラクター物でしょうか。次のCTRはお待ちかねの『あすか』、そしてGTBではV16の『あきら』を描く予定です。V16は1発ギャグのつもりだったので続編を出す気はまったく無かったのですが、どーしてもやりたいという若者がウチの事務所に訪れて来たのでその熱意にまかせてみようと思います。作画のK村さんも「いっすよ(笑)」ということだったので来年夏の予定ですね。で、Tシリーズとは別に今年の末からはFシリーズに入ります。Fシリーズはこれまでわりとウエイトを置いていなかった「話」にウエイトを置いてつくっていきます。Vシリーズの軽快感とは違い重厚な感じになると思います。まず年末のF40にはまったく新作で原画はV16のK村さんです。で、次のF50は未来特捜ブレイバン、その後F355、F512と続く予定です。この数字は…言わなくてもわかりますよね。それからRPGの「RSR」。また、WIN'95専用になりますがガイナロックRというロボット物もつくってます。WIN'95版もどんどん出ていきますね。色数が比較的自由に使えるのでその点ではわりと楽になりました。もっと使えるようになるといいんですけどね。ガイナロックRではスタッフやキャストの公表をします。まずキャラデザ、作監が柳沢まさひで(ハミングハードキャラデザ作監、セーラームーンS作監など)メカデザイン、モンスターデザインが大畑晃一(MDガイストデザイン監督、トップをねらえ!メカデザイン、重甲ビーファイターモンスターデザインなど)キャストはまだ決まってませんがこちらもいずれ発表出来ると思います。

さあ、それじゃ次はVIPER-CTRでお会いしましょう。…大変ですよ、作るの(笑)。画面の密度が濃すぎて圧縮が効かない(笑)。もうFD供給は無理なのでCDのみの供給になります。CD-ROMドライブの準備をよろしく。